

公表 事業所における自己評価結果

サービス種別	放課後等デイサービス
事業所名	ドリームズ・21st 千代田校

公表日 2026年3月10日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	お子様の活動のためのスペース（個別の部屋等）が十分に確保されているか	○		・必要に応じて机、いすを移動させて工夫している。 ・荷物置き場や机やいすを移動させて使うなどの工夫をしている。	・医療連携の看護師さんが使われるのでどうしてもスペースが足りなくなる時があった。
	2	職員の人数は、お子様の人数に対して適切か		○	・職員で協力して対応し、遅くなる旨電話連絡を入れている ・送迎に同時刻に別の場所となると連絡して時刻をずらす工夫をしている。	・送迎時など、どうしても施設内の人数が少なくなるなど送迎の時間を調整する等工夫をしている。
	3	教室内はすべてのお子様を想定し、バリアフリー化などの配慮や十分な安全対策がなされているか	○			・床マットなどの備品の一部に破損がみられるようになってきたので、交換するなど改善したい。
	4	事業所内は常に衛生的・清潔な状態が保たれているか	○		・スタッフが適宜掃除をしている。	
業務改善	5	保護者様向け評価表により、保護者様等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	○			
	6	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	○			
適切な支援の提供	7	お子様と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画が作成されているか	○			
	8	個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、お子様の支援にかかわる職員が共通理解のもとで、お子様の最善の利益を考慮した検討	○			
	9	個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	○			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
適切な支援の提供	10	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか	○			
	11	お子様の活動が固定化しないようプログラムが工夫されているか	○		・さまざまな活動を日々考えて実行している。	
	12	活動内容についてスタッフに共有されているか	○		・スタッフ内で話し合いや相談等をしている。	
	13	お子様の活動意欲が高まるような創意工夫が行われているか	○		・その子が興味を持ちそうな内容を考えて提案などを行っている。	
	14	お子様の自己決定をする力を育てるための支援を行っているか	○		・自分でどうしたいか考える時間を取るようになっている。	
	15	お子様個々に対して学習支援などが細かく行われているか	○		・個々に応じたプリント等を用意し、わからない所はスタッフが一緒に考えている。	
	16	お子様の状況に応じた個別活動や集団活動が行われているか	○		・道具を使ったり、スタッフが個別に声掛けをする等、来所する子どもに合った活動を日々模索している。	
	17	支援開始前には、職員間で打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか	○		・ホワイトボード等を用いて打ち合わせをしている。	
	18	支援終了後には、職員間で打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		・その日の子ども達の様子などを話し合っている。	
関係機関や保護者との連携	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのお子様の状況をよく理解した者が参画しているか	○			
	20	学校との情報共有（年間計画・行事予定の交換、お子様の下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切におこなっているか	○			・送迎で学校に着いてから今日はその子は学校を休んでいると言われる時がある。学校とより連携を深める方策を検討していきたい。
	21	お子様の状況に応じて、学校等をはじめ、関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか	○			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者への説明等	22	運営規定、利用者負担等について説明を行っているか	○		
	23	保護者様との意思の疎通や情報伝達のための手段であるハグシステムについて、十分な説明がなされているか	○		・ハグシステムについてよくわからない等の質問もあるので、より分かりやすいプリント等を工夫したい。
	24	ハグシステムなどを通じ、日頃からお子様の状況を保護者様と伝え合い、支援の状況・課題について共通理解ができているか	○		
	25	個別支援計画を作成する際には、お子様や保護者様の意思の尊重、お子様の最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、お子様や家族の意向を確認する機会を設けているか	○		
	26	個別支援計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から個別支援計画の同意を得ているか	○		
	27	保護者様からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、定期的に個人面談会を開催するなど必要な助言と支援が行われているか	○		
	28	お子様やその保護者様からの相談や申し入れについて、対応体制を整備し、それを保護者様に周知・説明を行い、相談や申し入れがあった場合は円滑に対応しているか	○		
	29	ハグシステムやホームページ等で、活動概要や連絡体制等の情報をお子様や保護者様に対して定期的又は必要に応じて発信しているか	○		
	30	個人情報の取扱いに十分留意しているか	○		
非常時等の対応	31	事故防止マニュアル・緊急時対応マニュアル・感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	・子ども達と一緒に避難訓練などをおこなっている。	
	32	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか	○		
	33	虐待を防止する為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
	34	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、お子様や保護者様に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	○		